

小林正人『「景気循環」研究序説－資本主義経済において景気循環は必然的か－』

疑問点・論点

1. P20 の L18 に“雇用の社会的な維持である”と書いてあるが、このような維持をさせるにはどのようなことをすれば労働者や企業にも効果的なのか
2. 筆者はリカレント教育を重要視していたが具体的にはどのような方法が効果的なのか
失業者を助ける。もう一度大学に行く。

論点 1 について

- 1C:企業が正社員で雇用することで単純作業ではなく仕事の技能や意識の向上につながる。
正社員で雇用し、しっかりとした賃金を支払うことで消費需要の拡大につながる。
- 1D:利潤原理に基づいて設備投資を急に縮小させたりしない。受注が減った生産から増えた生産ラインに配置転換する。万が一それができない場合、企業が今必要されている職業のための教育訓練をする。
- 1B:労働者の能力を社会的に向上させ、また、経済変動に適応できるリカレント教育を受けさせる。そうすることで、新製品や新製造技術の創造力を社会的に高め、企業側にとっても有効である。
- 1A:今の市場が駄目になっても新しい市場を見つけて労働者を配分する。